

Title	『中国研究集刊』第六十号の刊行にあたって
Author(s)	湯浅, 邦弘
Citation	中国研究集刊. 2015, 60, p. 225-225
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/58703
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

『中国研究集刊』第六十号の刊行にあたって

めぐりあわせで、「称」号が記念すべき第六十号となりました。「千字文」で号数を表すというのは、『中国研究集刊』を創刊された加地伸行先生の御発案によります。編集作業にあたる者としては、毎号、その号が「千字文」のどの字になるのか、大いに気になるところです。「麗」号や「珠」号という美しい号もありました。「海」号や「龍」号も、そのうち登場します。ただ逆に、「號」号のように、誤植ではないかと思われするような号もあり、後には「珍」号、「罰」号なども刊行しなければなりません。

今回の「称」について言えば、称賛の意味もあれば、となえる、はかる、バランスなど、重層的な意味があります。ともかく、この号は、比較的良い意味で、記念号としては、相応しいものと考えます。

そして何より心強かったのは、多くの方々に、この記念号刊行の趣旨をご理解いただき、多くの醸金を忝くしたことです。改めて、この『中国研究集刊』が、多くの方々からご支援をいただいていることに気づきました。ここに厚く御礼を申し上げます。

次号以降も、良質な論考を揃え、斯界に少しでも貢献できるよう全力を尽くしたいと思います。今後とも何とぞ宜しくお願い申し上げます。

湯 浅 邦 弘